



プレスリリース

世界の最貧国で予防接種を推進するための会議が日本主催で開催されます

予防接種を通じて命を救う新たな機会を、TICAD7において発表します。

2019年4月2日、ジュネーブ：今年8月に横浜で開催される第7回アフリカ開発会議（TICAD7）において、Gavi ワクチンアライアンスの第3次増資に向けたプレ会合が日本の主催で開催されます。Gavi 設立 20 周年を目前に、会合では世界の最貧国の何百万人もの子供たちに引き続き予防接種を行うためのプランが発表されます。

「日本は何年もの間、Gavi のミッションに力強い支援を続けています。特に今回、日本政府がこの非常に重要なイベントを主催して下さることを大変嬉しく思います」と、Gavi のセス・パークレー CEO は述べました。「TICAD は、アフリカの人々が健康になり、繁栄を遂げるための支援の場ですが、Gavi のミッションにこれほど近いものはありません。予防接種はプライマリーヘルスケアの土台であり、プライマリーヘルスケアはユニバーサルヘルスカバレッジ（UHC）の基礎となるからです。ワクチンで感染症を予防することで、子供たちは学校に通い続けることができ、成長した後は仕事につくこともできます。従ってワクチンは社会を健康にすると共に、経済をも健全にするのです」

日本政府は 2011 年から Gavi への財政支援を行っています。現在までに 1 億 3,000 万ドルを拠出し、Gavi のグローバルな活動を支えています。更には最近、日本人の若手職員「ジュニアプロフェッショナルオフィサー（JPO）」を Gavi に派遣する新たな支援を発表しました。Gavi はやはり最近、日本の国際協力機構（JICA）との協力を密にすることも発表しました。

「今年は日本、そして国際保健にとって非常に重要な年です」と、TICAD 担当大使紀谷昌彦外務省アフリカ部・国際協力局参事官は述べています。「我々は TICAD と G20 双方における日本のリーダーシップを通じて、世界の最貧国の何百万人という人々の健康を改善するという使命を達成しようとしています。Gavi のプレ増資会合はその一環です。我々は日本の支援によって Gavi が成し遂げた成果を大変誇りに思っており、Gavi のミッションを次の段階に進めるための支援をするつもりでいます」

2020 年に開催予定の Gavi の第 3 次増資会合は英国がホストすることが決まっています。2021 年から 2025 年の 5 年間に肺炎、ジフテリア、麻疹等の感染症から子供たちを守る Gavi の活動に必要な財政支援の確保が目的です。今回横浜で行われる会合では、Gavi が次の 5 年間に達成しようとしている成果についてのビジョンと、そのために必要な資金額が協議されます。

英国国際開発省（DFID）のペニー・モダント大臣は、「英国と日本が力強いパートナーシップを組んで国際保健を推し進め、特に子供たちがどこに住んでいようと命を救うワクチンを接種できるようにすることは、非常に価値があります。英国は 2020 年に、健康・安全で、かつ繁栄する世界を作るため、様々なドナーを集めて Gavi の増資会合を主催する予定です。このような世界を作ることは、我々すべてにとっての関心だからです」

2000 年の設立以来、Gavi は 7 億人以上の子供たちに予防接種を行い、1000 万人の命を救いました。これは、ドナー国政府、製薬企業やその他の民間企業、そして Gavi の支援を受ける国々の政府が、ユニセフや WHO 等のアライアンスパートナーの支援を受けつつ協力するというユニークな官民連携パートナーシップモデルによって成し遂げられました。

脚注

TICAD7

TICAD7 にはアフリカ諸国の指導者が多数参加予定であり、また Gavi ミッションと主催国日本の国際保健におけるプライオリティーが合致することから、今回のプレ増資会合を TICAD において開催することとなりました。Gavi は予防接種を、UHC を推進するプラットフォームとして活用し、また予防接種のための革新的で持続可能な財政支援を実施し、感染症の流行を抑えるためのワクチン備蓄を財政支援することでグローバルヘルスセキュリティにも貢献しています。

Gavi ワクチンアライアンスについて

Gavi ワクチンアライアンスは官民連携パートナーシップです。低所得国におけるワクチンへのより公平なアクセスを達成することで、子供たちの命を救い人々の健康を守ることを目的としています。ワクチンアライアンスには途上国及びドナー国政府、WHO、ユニセフ、世界銀行、ワクチン産業界、技術支援組織、市民社会、ビル&メリンダゲイツ財団、その他の民間企業パートナーが参加しています。Gavi は革新的資金調達メカニズムによって、持続的な財政支援と、必要量の高品質

質ワクチンを確保します。2000年の設立以来、Gaviは7億人の子供たちに予防接種を行い、結果として1000万人の死を防ぎました。詳細は www.gavi.org 及び [Facebook](#) and [Twitter](#) をご参照ください。

Gavi ワクチンアライアンスは以下のドナーからのご支援を受けています。

Gavi, the Vaccine Alliance is supported by donor governments (Australia, Brazil, Canada, Denmark, France, Germany, Iceland, India, Ireland, Italy, Japan, the Kingdom of Saudi Arabia, Luxembourg, the Netherlands, Norway, the People's Republic of China, Principality of Monaco, Republic of Korea, Russia, South Africa, Spain, the State of Qatar, the Sultanate of Oman, Sweden, Switzerland, United Kingdom, and United States), the European Commission, Alwaleed Philanthropies, the OPEC Fund for International Development (OFID), the Bill & Melinda Gates Foundation, and His Highness Sheikh Mohamed bin Zayed Al Nahyan, as well as private and corporate partners (Absolute Return for Kids, Anglo American plc., The Audacious Alliance, The Children's Investment Fund Foundation, China Merchants Group, Comic Relief, Deutsche Post DHL, the ELMA Vaccines and Immunization Foundation, Girl Effect, The International Federation of Pharmaceutical Wholesalers (IFPW), the Gulf Youth Alliance, JP Morgan, Kuwait Fund for Arab Economic Development, "la Caixa" Foundation, LDS Charities, Lions Clubs International Foundation, Mastercard, Majid Al Futtaim, Orange, Philips, Reckitt Benckiser, Unilever, UPS and Vodafone).